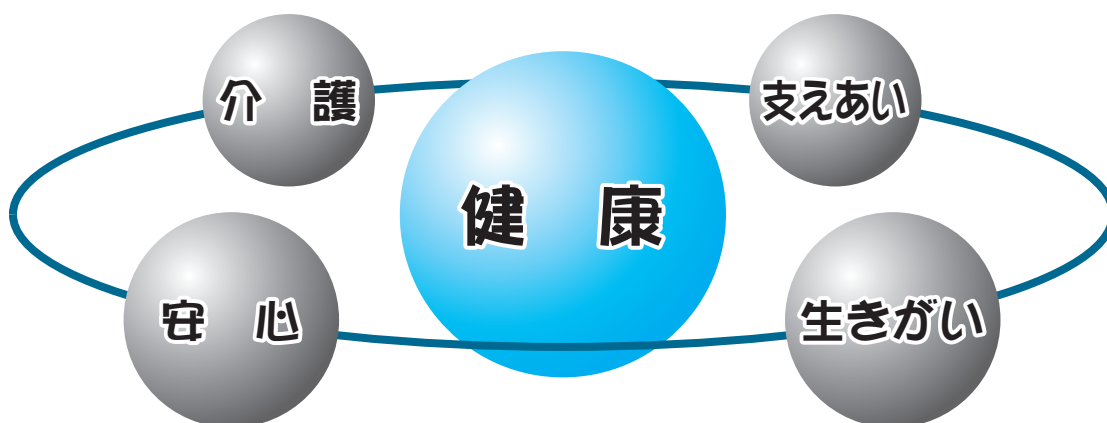


第2章 計画の基本的な考え方

1. 基本理念

住み慣れた地域でいつまでも暮らせるまちづくり



本計画においては、「住み慣れた地域でいつまでも暮らせるまちづくり」を基本理念として、高齢者がいつまでも「健康」で「生きがい」を持った生活を維持できるよう支援し、また、日常生活が困難な状態や介護を必要とする状態になったときには、支え合いの中で適切な「支援」「介護サービス」を受け、自分らしい生活を続けることができるよう生活基盤や必要な介護サービスの整備を進めます。

2025年を見据えて、個人の尊厳やその人らしい生き方が尊重され、自立し安心して元気に生活していくことができるよう、地域包括ケアシステムを推進するとともに、介護予防事業の強化、認知症施策の充実など、要介護者の増加を抑制する取組みを進めます。

また、元気高齢者による支え合いの体制整備や、社会参加活動を推進し、高齢者の生活支援や生きがい対策の取組みを行うとともに、持続的な介護保険制度の運営を推進します。

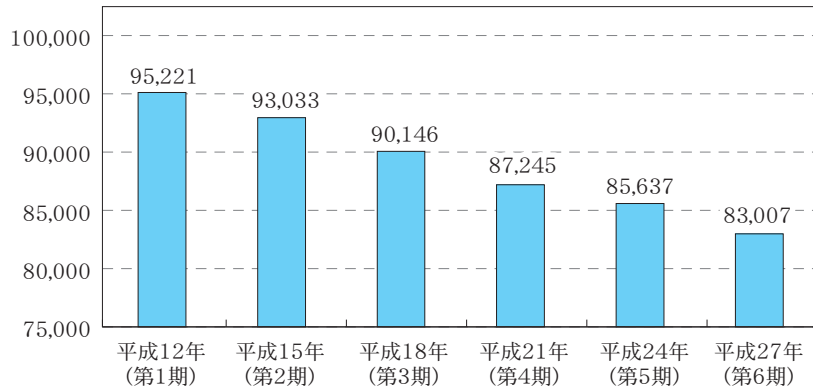
2. 人口推移と高齢者の状況

(1) 人口推移と人口構成の変化

介護保険制度開始から3年ごとの人口の推移を見ると、概ね2～3%前後の減少が続いています。

平成27年10月の人口は83,007人で、平成12年と比べると、約12,200人、12.8%減少しています。

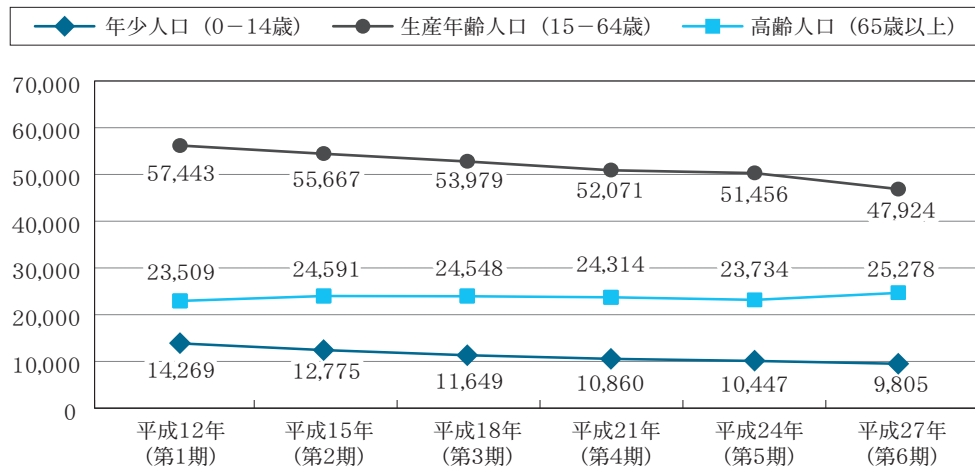
◆図表2-1 登米市の人口推移◆ (単位：人)



資料：平成12年と平成15年は政府統計の住民基本台帳の数値（各年4月1日現在）
平成18年以降は登米市住民基本台帳の数値（各年10月1日現在）

平成12年から3年ごとの年齢別3階層人口区分の推移では、年少人口及び生産年齢人口は減少している一方で、高齢人口は横ばいに推移しています。

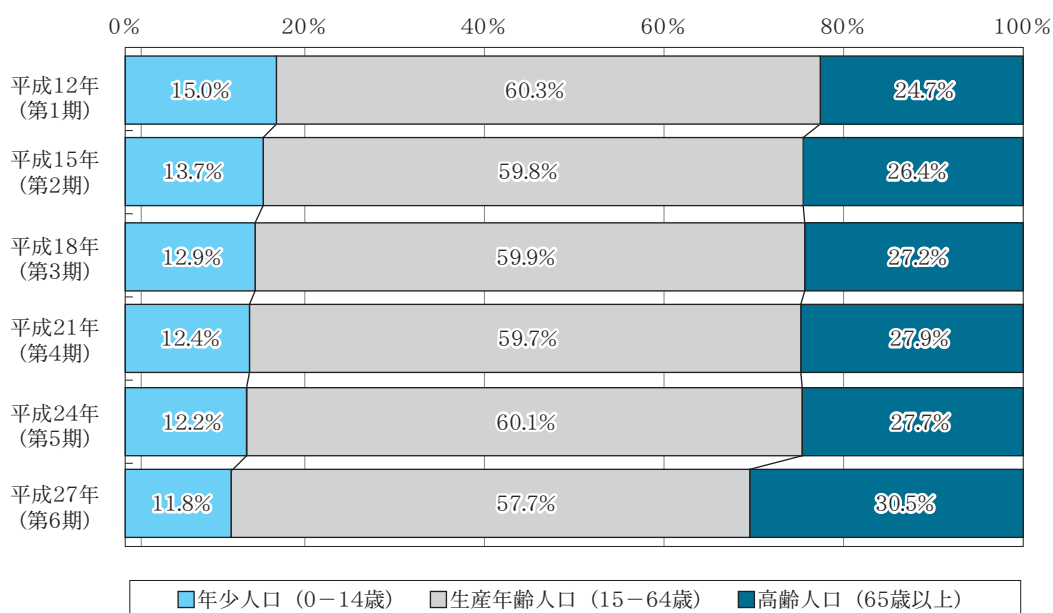
◆図表2-2 年齢別3階層人口区分の推移◆ (単位：人)



資料：平成12年と平成15年は政府統計の住民基本台帳の数値（各年4月1日現在）
平成18年以降は登米市住民基本台帳の数値（各年10月1日現在）

年少人口及び生産年齢人口の大幅な減少に伴い、総人口が減少する中で、65歳以上の高齢人口が横ばいに推移することで、高齢化率は平成12年には24.7%だったものが、平成27年には30.5%と高齢化が一層進んでいる状況となっています。

◆図表2-3 年齢別3階層人口区分の推移◆



資料：平成12年と平成15年は政府統計の住民基本台帳の数値（各年4月1日現在）
平成18年以降は登米市住民基本台帳の数値（各年10月1日現在）

(2) 人口推計

介護保険事業計画第7期将来推計用の推計人口（厚生労働省）によると、登米市の人口は引き続き減少し、平成32年には76,373人になると推計されています。この推計人口によると、総人口が大きく減少していくなかで、65歳以上の高齢者人口は26,000人程度で推移すると見込まれ、このため平成32年の高齢化率は34.7%、平成37年には37.1%になると見込まれ、高齢化の一層の進行が推測されています。

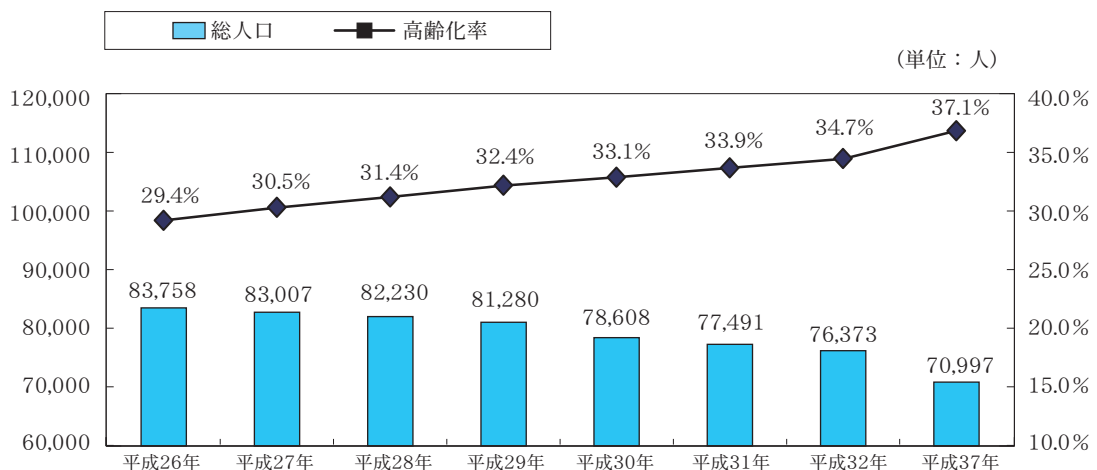
◆図表2-4 登米市の人口推計◆

(単位：人)

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2025年
	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	平成32年	平成37年
総人口	83,758	83,007	82,230	81,280	78,608	77,491	76,373	70,997
40歳未満	30,723	29,979	29,274	28,457	26,558	25,857	25,155	22,180
40～64歳	28,420	27,750	27,173	26,499	26,012	25,381	24,750	22,509
65～69歳	5,424	6,327	7,134	7,601	6,913	7,083	7,252	5,881
70～74歳	4,550	4,245	4,031	4,258	5,319	5,662	6,006	6,817
75～79歳	5,068	4,831	4,521	4,262	4,254	4,040	3,826	5,379
80～84歳	4,727	4,802	4,793	4,726	4,310	4,146	3,981	3,118
85歳以上	4,846	5,073	5,304	5,477	5,241	5,322	5,403	5,113
65～74歳	9,974	10,572	11,165	11,859	12,232	12,745	13,258	12,698
75歳以上	14,641	14,706	14,618	14,465	13,805	13,508	13,210	13,611
65歳以上再掲	24,615	25,278	25,783	26,324	26,037	26,253	26,468	26,309
高齢化率	29.4%	30.5%	31.4%	32.4%	33.1%	33.9%	34.7%	37.1%
高齢者のうち前期高齢者の割合	40.5%	41.8%	43.3%	45.1%	47.0%	48.5%	50.1%	48.3%
高齢者のうち後期高齢者の割合	59.5%	58.2%	56.7%	54.9%	53.0%	51.5%	49.9%	51.7%

※第7期将来推計用人口推計：平成22年、平成27年の国勢調査の数値を基に、5歳階級毎5年後の人口変化率の平均を用いて推計したもの。平成26年～平成29年は各年10月1日現在の住民基本台帳の数値

◆図表2-5 登米市の総人口と高齢化率の推計◆



(3) 高齢者世帯の状況

人口減少の一方で登米市の全世帯数は、増加傾向にあり、平成29年3月における世帯数は、27,207世帯となっています。

このうち独居を含めた高齢者のみの世帯数は、東日本大震災の影響で平成24年には減少しましたが、平成25年からは再び増加しており、平成29年には高齢者のみの世帯が全世帯数の18.5%を占めている状況となっています。

また、高齢者のみの世帯を世帯人数別にみると、最も多いのが独居世帯で、次に高齢者二人世帯が続いています。

◆図表2-6 高齢者世帯の状況◆

(単位：世帯)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全世帯数	26,438	26,712	26,790	27,032	27,119	27,144	27,207
高齢者のみの世帯 (対全世帯比率)	4,135 15.6%	3,894 14.6%	4,017 15.0%	4,243 15.7%	4,615 17.0%	4,834 17.8%	5,039 18.5%
独居 (構成比)	2,271 54.9%	2,017 51.8%	2,070 51.5%	2,184 51.5%	2,433 52.7%	2,472 51.1%	2,544 50.5%
二人世帯 (構成比)	1,748 42.3%	1,771 45.5%	1,810 45.1%	1,910 45.0%	1,996 43.3%	2,155 44.6%	2,242 44.5%
三人以上 (構成比)	116 2.8%	106 2.7%	137 3.4%	149 3.5%	186 4.0%	207 4.3%	253 5.0%

資料：宮城県高齢者人口調査（各年3月末）

3. 基本目標

《基本目標》

- 1 高齢者の生きがい対策の充実
- 2 介護予防の推進と安心して生活できる環境づくり
- 3 適切なサービスや支援が受けられる基盤整備

1 高齢者の生きがい対策の充実

高齢者が元気で生き生きと暮らしていけるよう、生涯学習やスポーツ、就労など生きがいづくりにつながる活動を推進するとともに、高齢者の豊かな経験や技能を活かしたボランティア活動や地域活動への参加など社会参加の促進を図ります。

2 介護予防の推進と安心して生活できる環境づくり

高齢者が住み慣れた地域でいつまでも暮らすことができるよう、介護予防や健康づくりの取組みにより介護予防の推進を図るとともに、高齢者の生活支援ニーズに対応するため地域全体で支える体制づくりを推進します。

3 適切なサービスや支援が受けられる基盤整備

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築を推進します。

また、介護サービスを必要とする人が適正な介護サービスを受けられるよう、その基盤整備を促進するとともに、介護サービスの質の向上に努めます。

4. 施策の体系

基本理念 『住み慣れた地域でいつまでも暮らせるまちづくり』

